



# 佐久島 アート・ピクニック

2023年6月～  
会場／島内22ヶ所・島外



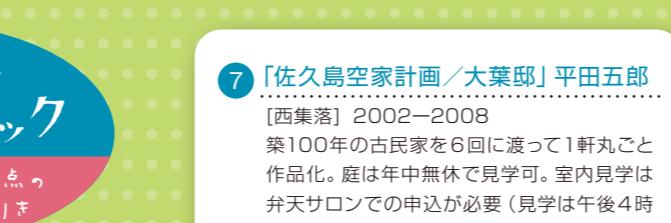
佐久島体馬食マップ  
見ながらまわる

A small rectangular sign is mounted on a wooden post in a grassy area. The sign features a grid of nine squares with Japanese characters: 'マ' (Ma), '体' (Te), '佐' (Saya) in the top row; 'ツ' (Tu), '験' (Gan), '久' (Ko) in the middle row; and 'ア' (A), '島' (Shima), '島' (Shima) in the bottom row. Below the grid is a small photograph of a beach scene.

100

月20日～8月は無休  
できません。ご了承ください。

1 待合室リノベーション MIURA LAB	2 宝船さちかぜ 松岡徹	3 佐久島歓迎 地福開円満 松岡徹	4 西港歓迎太鼓 松岡徹
5 アイルリンド in 佐久島 猫野べすか	6 大和屋觀音 松岡徹	7 佐久島空家計画／大葉邸 平田五郎	8 おひるねハウス 南川祐輝
9 クラインガルテン ウェルカムスペース 松岡徹	10 すわるとこプロジェクト MIURA LAB	11 空の水一山 青木野枝	12 ツリーハウスプロジェクト 長岡勉 2023年12月～
3 北のリボン TAB	14 ひだまり庵 松岡徹	15 星を想う場所 荒木由香里	16 カモメの駐車場 木村崇人
7 イーストハウス 南川祐輝	18 佐久島テラス 横山将基 (TAB)	19 佐久島のお庭 松岡徹	20 佐久島の秘密基地 ／アポロ POINT (長岡勉+田中正洋)
1 海神さま 松岡徹	22 むかしむかし 松岡徹	23 知識の蜂の巣 佐久島ナビステーション内 佐久島ナビステーション内	24 すぐそこの、向こう側 佐久島ナビステーション内 猫野べすか



## 8 「おひるねハウス」南川祐輝 [石垣 (Ishigaki), 海岸] 2004 (2022再制作)

- 11  
白と貝染めの紫  
間も楽しくなる

物の風景に向こ  
像の世界の佐久  
ぶ交流が、島に  
。

」松岡徹

ーション。1人  
を出したり閉じ  
りできるハイテ  
。

かせない勇壮な  
書きが聞こえて

】猫野べすか

台にした版画作  
同じ景色を見つ  
。

見守っている」  
らく展示されて  
2020年4月、  
大和屋の建物の

【石垣（いかり）海岸】2004（2023再制作）  
三河湾ののんびりした景色、潮風や波音を  
体験してみよう。作品の黒い色は、西集落の  
黒壁がモチーフに。看板の注意書きをよく  
読んでハシゴをのぼる時は気をつけてね！  
2010年に公開された劇場版『名探偵コナ  
ン 空空の難破船』にも登場。劇中でコナン  
君と怪盗キッドが「おひるねハウス」に遊び  
に来てくれました。

9 「クラインガルテン ウェルカムスペース」  
松岡徹

【フラワーロード沿い】2012  
クラインガルテン入口のミニ公園。モザイクタ  
イルの椅子や日時計、山型看板がかわいい小道  
沿いに配置されています。敷地内にも時計塔、  
フットライトなど松岡徹によるアート作品が点在。

10 「すわるとこプロジェクト」  
名城大学理工学部建築学科 MIURA LAB

【フラワーロード】2008  
座ったり、寝転がったり、のんびり景色を楽し  
むためのものです。さがして一服してください。

11 「空の水ー山」青木野枝  
【白山社・東側】2008  
静かな森の中、弘法さんの祠のかたわらにあ  
ります。そのかたちは祠の仲間のようです。作  
品は時間をかけて錆びてゆき、森の一部にな  
っていくのでしょう。

12 「ツリーハウスプロジェクト2」  
長岡勉

12月から翌年5月までの半年限定で、  
ツリーハウスを公開します。安全に気を付け  
て、森とツリーハウスをお楽しみください。

13 「北のリボン」 TAB  
[ソテツの広場] 2015  
ハイキングロードと海岸コースが出会う場所に位置し、森と海と空をリボンのように軽やかに結ぶ彫刻作品のような見晴台。冬の晴れた日には運がよければ富士山が見えることも。

14 「ひだまり庵」 松岡徹  
[ひだまりの広場] 2015-2016  
古びた「あすまや」とベンチのある小さな公園のリノベーション。絵の具で描くようにモザイクタイルが古く暗いあすまややベンチを再生させました。ひだまりの広場は引き続き作品化が行われ、森の中の静かな小さい公園が、少しづつ変わっていくようをお楽しみください。

15 「星を想う場所」 荒木由香里  
[高千谷] 2017  
2012年に設置された荒木由香里の「星を想う椅子」が5年の展示期間を終え、高千谷海岸に新たな作品が制作されます。浜辺で集めた「星のかけら」からなる小宇宙を、深い水底のような空間の向こうに見つけに行きましょう。

16 「カモメの駐車場」 木村崇人  
[大浦海水浴場] 2005  
風の島である佐久島では、風にたくさんの呼び名があります。東風は「こち」(平安時代の和歌みたい)、南風を「まぜ」など。ナウシカの谷にも本当はたくさんの風の名前があるんだろうなあ。この作品は風を見るための装置です。

17 「イーストハウス」 南川祐輝  
[大島桟橋ポケットパーク] 2010  
東地区にある東屋なので「イーストハウス」。対岸に見える「おひるねハウス」とは対照的な白い箱。階段から屋上に上がることもできます。強風の日は危険なので屋上には上らないでくださいね。

18 「佐久島テラス」 横山将基 [TAB]  
[大島／芝生広場] 2023  
佐久島アートの最新作品。アート巡りの休憩場に、イベントではステージにも活用できるベンチやテーブル等、形の違う3台のウッドデッキ。

「佐久島のお庭」松岡徹  
[島] 2006—2009  
心の山は、佐久島の大山、遠田山、秋葉山、富山を表現。富士山（フジヤマ）は霊峰富士と同様で、階段があり登頂もできます。小道には、島が使っていたお皿を埋めました。お山の前には思議な世界から飛んできた「弁天鳥」。飛び石本土に続く海の道を表現。作品は佐久島をとく環境の縮図です。入口には「佐久島地蔵」。鳥が見頃の梅園を抜けると「海神さま」に会えます。

「佐久島の秘密基地／アポロ」  
POINT（長岡勉+田中正洋）  
[島手前] 2013  
多くのトンネルを抜けて渥美半島を見渡す崖上に現れた建築作品のイメージはアポロ11号の月着陸船。小さな建物なのに異なるたくさんの風景を体験できます。2階は狭いので、合ってご利用ください。

「海神さま」松岡徹  
[念寺] 2003  
神さまは、釣りの神様。アート作品なのに賽銭をあげる人が絶えません。海神さまの身には「佐久島のお庭」や西港渡船場駐車でも会えます。

「かしむかし」松岡徹  
[港渡船場] 2003  
ぞき箱作品。対岸の地名は「鯨切り（くじらぎり）」。日々、鯨をさばいたと言われています。作品から島の歴史をのぞいてみよう。

島外／佐久島ナビステーション

「知識の蜂の巣」長岡勉 [POINT] 2017  
ームの円天井に呼応するようにすり鉢状作られた迷宮のような空間にギャラリー、ライブラリー、茶室など文化施設のミニチュアの要素が盛り込まれています。それを見台から眺めてみましょう。

「ぐそこの、向こう側」猫野べすか 2018  
画家・絵本作家である猫野べすかの紡ぐ「アイルンド」という空想世界の住人が描かれていて、沖には佐久島が浮かんでいます。中央の扉は実際に開けることができ、想像世界への窓といえるでしょう。